

# Fireworks demo data list

タイトルクリックで説明ページにジャンプします。

<b>command</b>	Copy Same Size Object	<b>Panel</b>	Specctr
	Transform same pixel		Alignment Guides Panel
	Draw Canvassize Path		Linked Images
	tracking	<b>CS6 only</b>	AutoSavePref Changer
	Extend Canvas Size Height		AutoSave
	Grids		ScaleTxtin9Slice
	Fill With Background		
	CSS Professionalzr		

# 選択したオブジェクトと同じサイズの オブジェクトを作成

自作

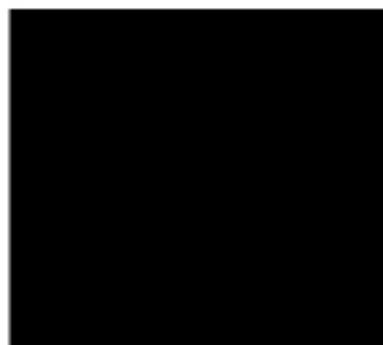
コマンド

## Copy Same Size Object

作成できるのは矩形、角丸、楕円



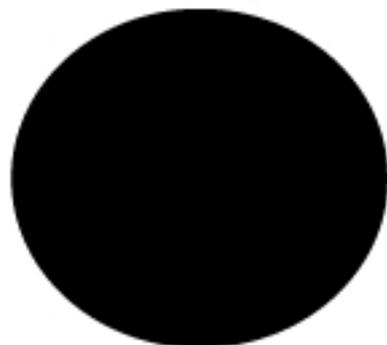
Original



Rectangle



Rounded Corner



Oval

※角丸も作成可能な矩形を生成

※マスクされたものはマスクされたオブジェクトのサイズになる

# 選択オブジェクトの数ピクセル拡大・縮小した 矩形を作成

自作

コマンド

## Transform same pixel

選択オブジェクトのサイズに対して入力値分、縦横追加 or 削除された  
矩形を作成

+5px



Original



-5px



※角丸も作成可能な矩形を生成

キャンバスサイズと同じサイズの矩形を作成

自作

コマンド

Draw Canvassize Path

テキストオブジェクトを選択しただけで  
トラッキングを可能に！

自作

コマンド

## tracking

Fireworksでの文字詰めをIllustratorライクに！

デフォルトでは、テキストツールで範囲選択しないと  
文字詰めできない仕様を、選択ツールで選択だけでトラッキング可能に

tracking+/tracking- : 1ずつ増減

tracking++/tracking-- : 10ずつ増減

カスタムでキーボードショートカットを割り当てて更に便利！

# キャンバスサイズの高さをダイアログを出さずに変更する

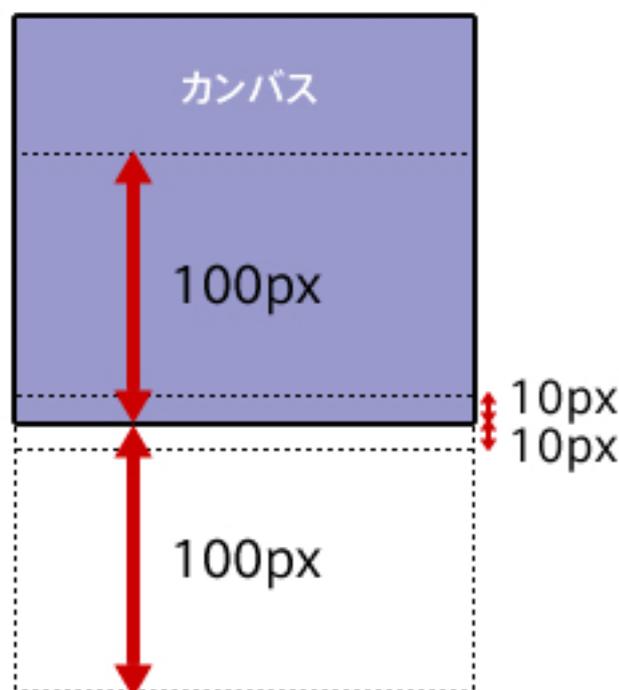
自作

コマンド

## Extend Canvas Size Height

キャンバスサイズをダイアログを出さずに上下方向に10/100px拡大縮小  
基準位置は上中央

カスタムでキーボードショートカットを割り当てて更に便利!



# ワイヤースケッチやWebデザイン作成時の 基本ガイドを作成するコマンド

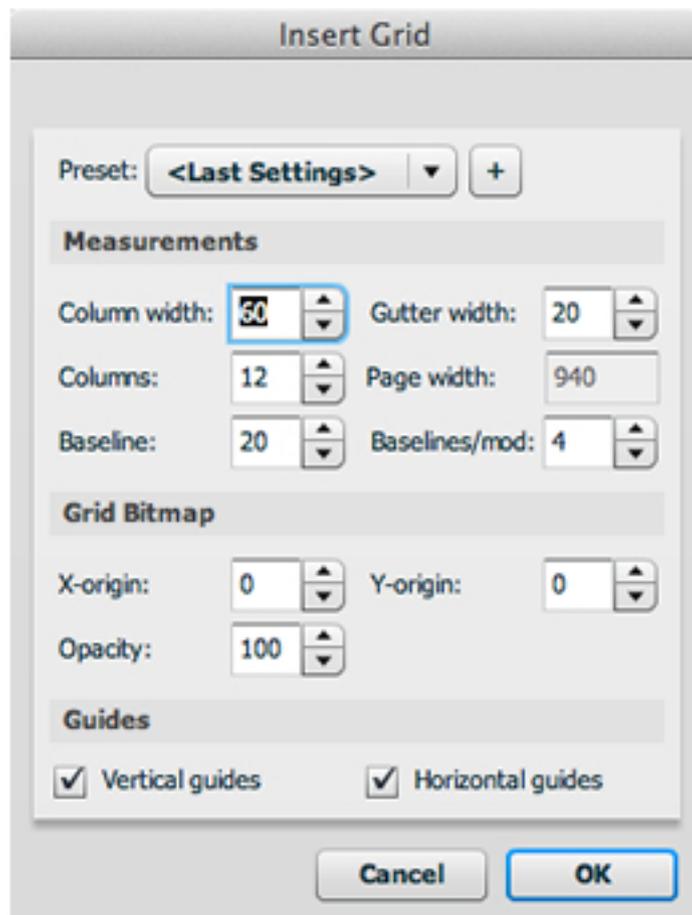
コマンド

## Grids

UIをもつ特殊なコマンド

デザイン作成時の柔軟なガイドを作成

作成した設定を保存可



# ワイヤースケッチやWebデザイン作成時の 基本グリッドを作成するコマンド

コマンド

## Grids

保存したプリセットの呼び出し

Preset: <Last Settings> +

ガイド及びグリッドオブジェクトの基準値の設定

Measurements  
Column width: 50 Gutter width: 20  
Columns: 12 Page width: 940  
Baseline: 20 Baselines/mod: 4

左上からのマージン値

Grid Bitmap  
X-origin: 0 Y-origin: 0

グリッドの透明度

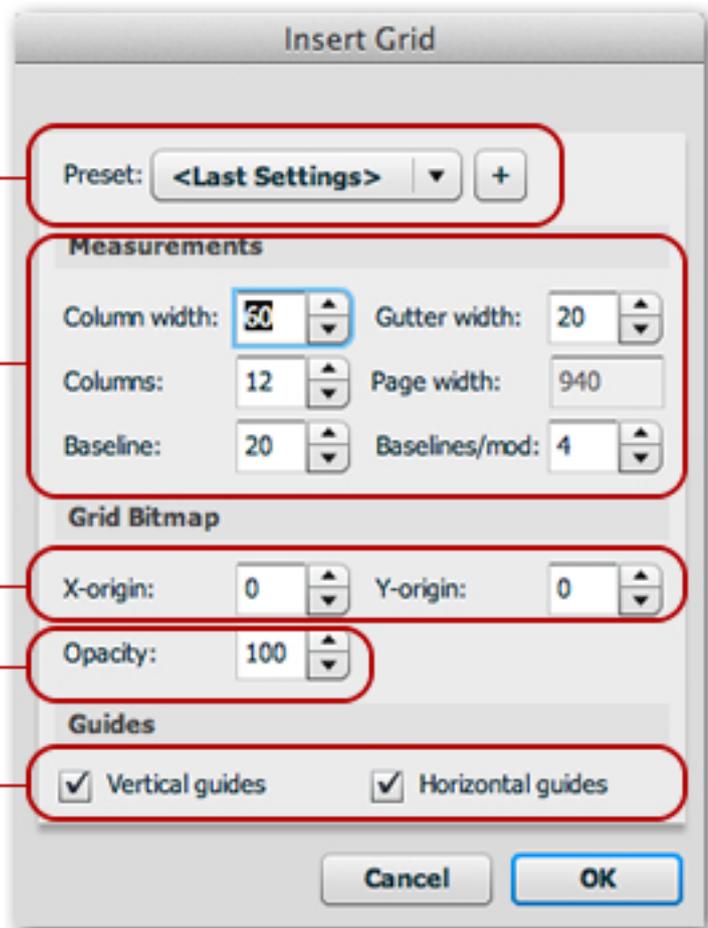
Opacity: 100

ガイド作成の有無

Guides  
 Vertical guides  Horizontal guides

Cancel

OK



# 一発でビットマップ上の不要な要素を 背景で消すコマンド

コマンド

## Fill With Background

ビットマップの背景が以下の条件の時に適用可能



ベタ塗り



水平あるいは垂直な  
グラデーション

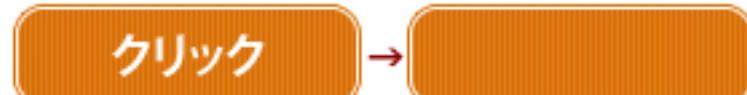


水平あるいは垂直な  
パターン

→横向き



↓縦向き



縦向きは2回実行する

# CSSプロパティで生成されたコードを最適化する

コマンド

## CSS Professionalzr

Fireworks CS6ユーザーは必携！

### 主な機能

- ・0px→0に
- ・width、heightを削除
- ・rgb(r,g,b)をhex値に変換
- ・プロパティをショートハンドに (border、background関連)
- ・IE関連のコードを最適化
- ・角丸の%をpxに変換
- ・プロパティをアルファベット順に
- ・グラデーションの定義のあとに旧IE対応用にソリッドカラーを設定

# Fireworksで作成したデザインに マークアップ指定を効率良く行う

コマンドパネル

94  
34  
Specctr

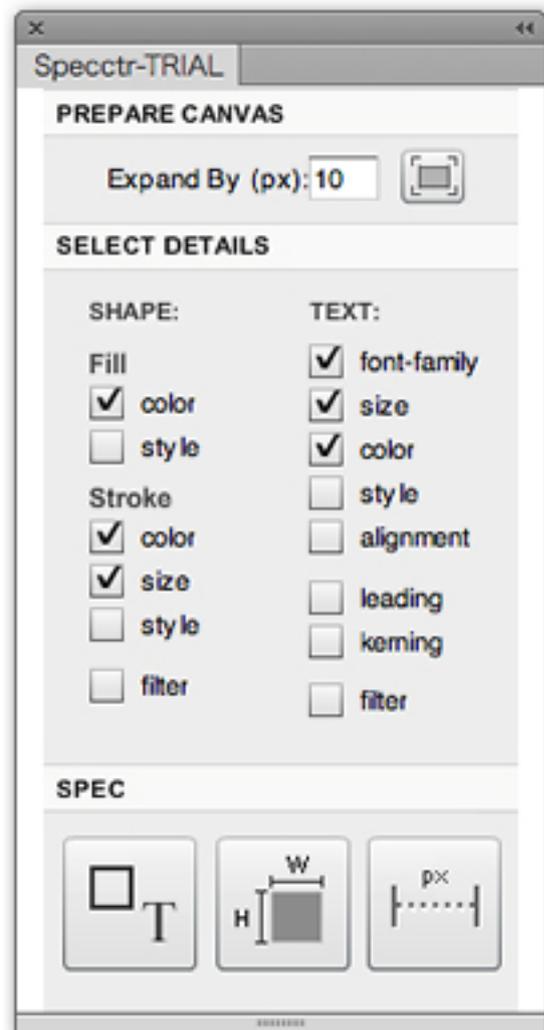
TEXT:  
AxisStd-Regular  
20 px  
#000000

27  
コーダーへのデザイン指示に必要な情報を  
簡単に簡単に作成できる

試用版（15日間）、フリー版（機能制限付）あり

32

- ・キャンバスの拡張
- ・オブジェクトの情報(線、塗り、スタイルなど)
- ・文字情報（フォント、サイズ、色など）
- ・オブジェクトサイズ
- ・オブジェクト間の幅、端からの幅



# Fireworksで作成したデザインに マークアップ指定を効率良く行う

コマンドパネル

## Specctr

キャンバスの拡張

オブジェクト情報書き出し時に  
表示する情報の設定

オブジェクト間の幅を描画

オブジェクトサイズを描画

オブジェクト情報を描画

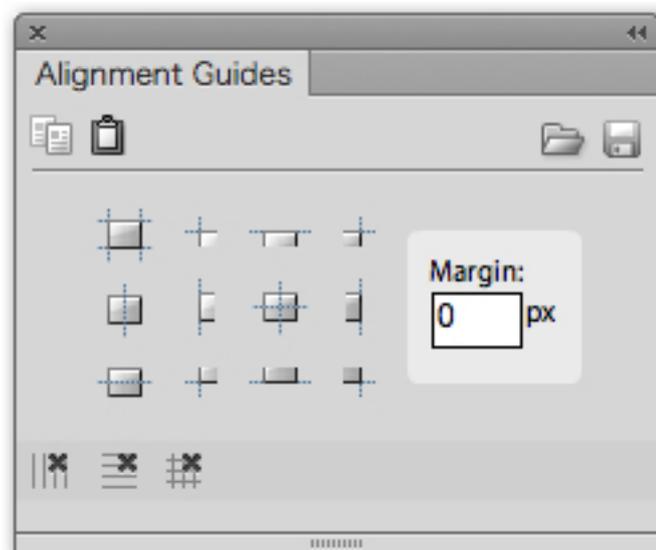
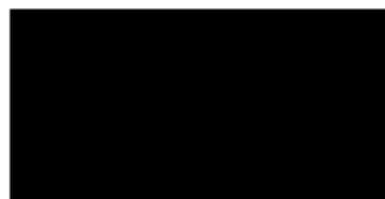


# 選択オブジェクトを基準にガイドを柔軟に作成

コマンドパネル

## Alignment Guides Panel

ガイドのコピーや設定したガイド情報の書き出しや取り込みにも対応



# 選択オブジェクトを基準にガイドを柔軟に作成

コマンドパネル

## Alignment Guides Panel

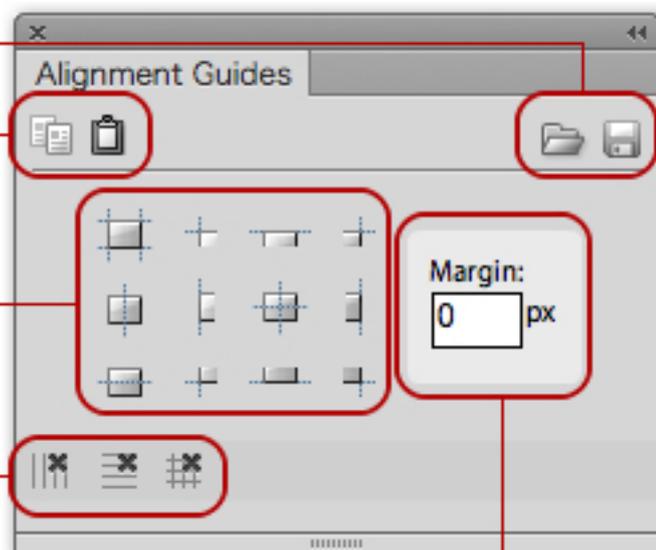
キャンバス上のガイド情報の保存

ガイド情報のコピー

選択したオブジェクトに対して  
指定位置にガイドを設定

垂直、水平、すべてのガイドを  
削除

オブジェクトから指定の値の  
余白をつけてガイドを設定



# Fireworksで画像の配置を実現!

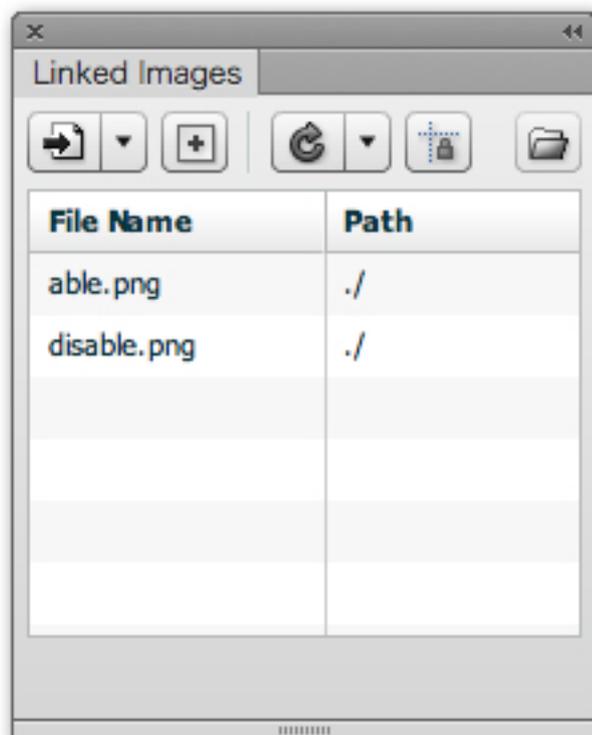
コマンドパネル

## Linked Images

pngだけでなく、aiやpsdにも対応  
配置オブジェクトの管理や一斉更新も可能になりました

配置方法も選択オブジェクトのサイズに合わせて取り込んだり、自動的にシンボルに変換したりできる

指定したオブジェクトにサイズフィットした配置も可能



# Fireworksで画像の配置を実現!

コマンドパネル

## Linked Images

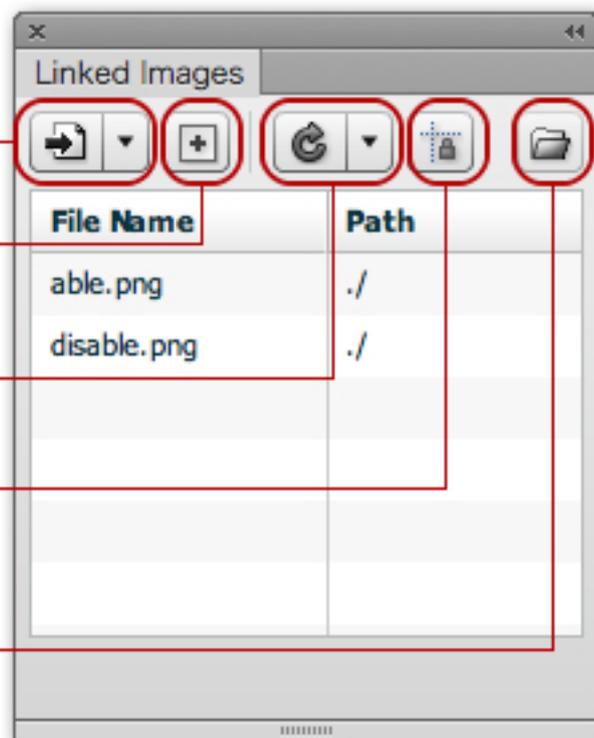
ファイルの取り込み

取り込み時にオブジェクトを  
シンボルに変換

配置オブジェクトの更新

オブジェクトの更新時にサイズ  
を維持する

選択したファイルのオリジナル  
データを開く



# Fireworks CS6の隠し機能 その1

## 自動保存機能

AutoSavePref Changer **自作** **コマンド**

on/offの切り替え  
on時は保存時間(分)も設定

AutoSave **コマンドパネル**

上記をパネルで設定

設定は環境設定に書き込まれるので、  
拡張機能をオフにしても設定が維持される。



保存間隔      on/off切替

# Fireworks CS6の隠し機能 その2

## シンボルの拡大縮小時のテキストのリサイズ

ScaleTtxtin9Slice

自作

コマンド

Fireworksの9スライスガイドを設定したシンボルの拡大縮小時は、シンボル内のテキストと一緒に変形されません  
これを変形するようにできる